

日本古典文学を読む

人文社会系国語教育・小助川元太

1. 授業の基本情報・概要

日本古典文学概説は、学校教員養成課程における国語教育の国文学分野の必修科目である。本授業では、日本古典文学史を「仮名の誕生と文学」「古典の再生」といった視点からそれぞれの時代やジャンルの文学を概観すると同時に、古文テキストの解釈と鑑賞を通して、教材分析の力を養い、ものの見方・考え方を広げる。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、後半の約3分の1が非同期型遠隔授業となった。詳細は以下のとおりである。

【授業の目的】

日本古典文学史の概略を把握したうえで、代表的な作品を読解し、その特徴を理解する。

【授業の目標】

1. 日本古典文学史の大きな流れを理解することができる。
2. 辞書を用いながら、古典文学を読むことができる。
3. 代表的な作品の特徴を説明することができる。

上記の目標・目的を達成するべく、以下のような授業と評価を行った。

【授業の進め方】

（対面）第1回～第11回

1. スライドを用いて授業を行う。
2. 授業で扱った作品についてテーマを設け、グループディスカッションを行わせる。
3. Moodleのフォーラムでディスカッションの内容について再度意見交換をさせる。
4. Moodleで小テストを実施する。
5. 振り返りのレポートの提出。

（遠隔）第12回～第15回

1. Moodleに上げた資料を上げダウンロードさせ、授業動画を視聴させる。
2. 動画の視聴後に小テストを実施する。
3. 授業で扱った作品についてテーマを設け、Moodleのフォーラムで議論を行う。
4. レポートの提出。

【実際の授業内容】

- 第1回：ガイドランス・『古事記』を読む。ディスカッション「国生み神話を読んで気になったことについて」
- 第2回：日本古典文学史の時代区分・『古事記』『日本書紀』『風土記』『万葉集』。ディスカッション「額田王の歌について」
- 第3回：『万葉集』。ディスカッション「山上憶良の歌について」
- 第4回：中古の文学・『古今和歌集』『仮名序』。ディスカッション「仮名序について」
- 第5回：作り物語と歌物語。ディスカッション「『伊勢物語』と『大和物語』を比較して」
- 第6回：日記文学『土佐日記』。ディスカッション「阿倍仲麻呂の和歌と紀貫之の和歌を比較して」
- 第7回：日記文学『蜻蛉日記』『紫式部日記』。ディスカッション「『紫式部日記』を読んで」
- 第8回：『枕草子』。ディスカッション「清少納言と紫式部について」
- 第9回：『源氏物語』。ディスカッション「雨夜の品定めを読んで」
- 第10回：歴史物語・『方丈記』・『徒然草』。ディスカッション「『徒然草』「公世の二位のせうとに」について」
- 第11回：軍記物語『平家物語』。ディスカッション「「扇の的」を読んで」
- 第12回：軍記物語『太平記』。ディスカッション「『太平記』「塩冶判官讒死事」を読んで」
- 第13回：『太平記』の享受と再生・近世の出版事業について。ディスカッション「楠木正成について」
- 第14回：俳諧と『おくのほそ道』。ディスカッション「「むざんやな」の句と斎藤実盛について」
- 第15回：地方の古典文学『予章記』。ディスカッション「河野通清誕生のエピソードについて」

【成績評価】

毎回のレポート（40%）、最終レポート（30%）、フォーラムへの参加（20%）、小テストの受検状況（10%）により、総合的に評価する。

2. 授業評価・授業研究の内容

授業評価については、最終授業の際に匿名

のアンケートを行った。(受講生 42 名)

質問項目は以下のとおりである。

1. 授業に真面目に取り組んでいましたか？
2. 授業内容は理解しやすかったですか？
3. 何が難しかったですか？
4. 授業で学んだ内容で、とくに興味を持ったところやおもしろかったところは？
5. 授業で学んだ内容で、あまり興味が持てなかったところは？
6. 4 で選んだ授業内容のどのようなところに興味や面白さを感じましたか？
7. 5 で選んだ授業内容に興味が持てなかったのはなぜですか？
8. 意見・要望・感想・メッセージなどがあれば、書いてください。

3. 授業評価結果 (20 名回答)

1. 授業に真面目に取り組んでいましたか？
ア 真面目に取り組んだと思う。(11 名)
〈55 %〉
イ ときどき集中していなかったときもあった。(9 名)
〈45 %〉
ウ あまり真面目に取り組んでいたとはいえない。(0 名)
〈0 %〉
2. 授業内容は理解しやすかったですか？
ア 理解しやすかった。(19 名)
〈95 %〉
イ ふつうだった。(0 名)
〈0 %〉
ウ 難しかった。(1 名)
〈5 %〉
3. 何が難しかったですか？
回答なし
4. 授業で学んだ内容で、とくに興味を持ったところやおもしろかったところは？
○古事記・日本書紀 (4 名)
○万葉仮名・万葉集 (6 名)
○歌物語 (7 名)
○古今和歌集仮名序 (1 名)
○日記文学 (8 名)
○和泉式部日記・枕草子 (9 名)
○源氏物語 (11 名)
○方丈記・徒然草 (3 名)
○平家物語 (7 名)
○太平記 (4 名)
○太平記・古活字版 (0 名)
○おくのほそ道 (4 名)
○予章記 (5 名)
○とくになし (0 名)

○その他 (0 名)

5. 授業で学んだ内容で、あまり興味が持てなかったところは？
○古事記・日本書紀 (0 名)
○万葉仮名・万葉集 (1 名)
○歌物語 (2 名)
○古今和歌集仮名序 (2 名)
○日記文学 (0 名)
○和泉式部日記・枕草子 (0 名)
○源氏物語 (0 名)
○方丈記・徒然草 (0 名)
○平家物語 (0 名)
○太平記 (1 名)
○太平記・古活字版 (1 名)
○おくのほそ道 (2 名)
○予章記 (0 名)
○とくになし (14 名)
○その他 (0 名)
6. 4 で選んだ授業内容のどのようなところに興味や面白さを感じましたか？ (16 名回答・抜粋)
 - ・『万葉集』では、編者の解釈が作者の意図ではないということから、自分なりに根拠をもって作品を味わうことに面白さを感じました。また、『和泉式部日記』や『枕草子』において、紫式部と清少納言それぞれの性格が垣間見えたり、当時の学識のある女性の生きざまについて興味をもつことができました。
 - ・古典の世界は、私たちの現代の世界とは全く異なり、それぞれの時代や身分によって、文化が異なっているのを、作品を通して学ぶことができたのが楽しかった。
 - ・地元の話があったり、中高で学習した時とは違う見方や新たに理解した部分があったから。
 - ・ただ古典文学の知識を習得するだけでなく、作品を深く読み解くことでその時代背景や、当時の人々の、現代とは違う考え方・感覚について知ることができたところ。
 - ・古典文学を楽しむための視点に気付くことができたと感じたから。
7. 5 で選んだ授業内容に興味が持てなかったのはなぜですか？ (6 名回答・抜粋)
 - ・詩や歌をあまり面白いと感じないから。
 - ・高校までに学習したことのある内容で、新鮮味がな

かったから。

・文章の理解が大変だったところ

8. 意見・要望・感想・メッセージなどがあれば、書いてください。(2名回答)

・多様な視点から古典文学を読み解くことができ、当時の人の思いや作品における情景、登場人物の心情などを想像して、作品を味わう楽しさを感じることができました。

・ワークシートやスライド、授業展開すべてにおいて丁寧で工夫がなされていて、私にとって非常に楽しく身になる授業でした。ありがとうございました。

3. 「授業時間外学習の促進」について

テキストや配布資料を読んでおくように指示した。

4. 総括

今回は3分の2以上が対面だったこともあり、毎回のグループディスカッションが学生にとっては新鮮で良い学びになったという意見が多かった。そのため、遠隔非同期型に切り替えた後半4回分でも、Moodleのフォーラムで積極的な議論が行われ、学生にとって充実した学びになったようである。また、毎回のディスカッションのテーマを工夫したことにより、古典文学の面白さに気づいたという学生が多く見られた。さらに、フォーラムではできるだけ学生の意見にコメントを入れたり、毎回授業の最初に、講師が面白いと思ったフォーラムでの学生の意見をいくつか紹介して、古文を読む際の留意点や文学作品を読む際のポイントなどについてコメントをしたりしたことにより、最終レポートでは、自分の意見を述べる際には本文の記述内容を根拠にすることや、現代人の視点ではなく作品が書かれた時代背景を考慮しながら解釈をすることなどが学べたという声が、多く見られた。

今回のアンケートは、初めてFormsを用いたため、回答数が受講生の半分程度になってしまったが、本講義で取り上げた中で、学生が興味・関心を持った作品やテーマがよくわかった。次年度は作品の選定やテーマの設定をさらに工夫して、多くの学生に古文の面白さと学ぶ意義を知ってもらい、彼らが子どもたちに古文の魅力を伝えられる教員になってもらえるようにしたいと考えている。